

2023 年 一般社団法人室内環境学会定時総会 議事録

日 時：2023 年 11 月 30 日（木）13:00～14:00

場 所：沖縄県市町村自治会館 2F ホール AB
(沖縄県那覇市旭町 116-37)

議決権のある当法人会員総数	423 名
総会員の議決権の数	423 個
出席会員数（委任状による者を含む）	221 名
この議決権の総数	221 個

1) 議事

東理事長による挨拶の後、橋本事務局長より議長の推薦があり、満場一致をもって鈴木浩会員が議長に選任された。続いて、橋本事務局長より上記の出席数から本総会が定款第 18 条の成立条件を満たす旨が説明され、議案の審議に入った。

第 1 号議案 会計監査報告及び 2023 年度事業報告

野村会計代理より 2023 年度会計決算について説明された。次に、湯監事より監査報告があり、本会計報告が正確かつ適正に処理されている旨が説明された。

また、東理事長より 2023 年度事業報告について説明があった。

議長はこれらの報告についてその賛否を議場に諮ったところ、出席会員の議決権の過半数を超える賛成を得られたので、本議案は承認可決した。

(報告) 東理事長より 2024 年度事業計画および 2024 年度予算について報告があった。

2) 名誉会員推戴式

東理事長より、吉田精作先生を名誉会員に推戴する旨が説明され、名誉会員の証が授与された。

3) 表彰式

2022 年室内環境学会学術大会 大会長奨励賞

萬羽 2022 年大会長より 2022 年室内環境学会学術大会 大会長奨励賞が以下の 3 件に授与された。

A-10「ハウスダストおよびペット血清中家庭用薬剤等の測定とリスク評価」中島舞、水川葉月、横山望、池中良徳、野見山桂、川嶋文人、岡本みなみ、高橋真。B-03「新型コロナウイルスおよびウシコロナウイルスの生活環境中での生残性評価」渡辺麻衣子、大西貴弘、新

井沙倉、河上強志、林克彦、大屋賢司、廣瀬昌平、吉成知也、田原口智士、目堅博久、谷口隆秀、五十嵐良明、本間正充、合田幸広、工藤由起子。C-02「室高齢者の環境調節行動を促す介入方法の検討-ナッジを活用した行動変容に着目して」東実千代、久保博子、佐々尚美、城戸千晶、大友絵利香、小浜朋子、磯田憲生。

2022 年室内環境学会学術大会 大会技術賞

萬羽 2022 年大会長より 2022 年室内環境学会学術大会 大会技術賞が以下の 2 件に授与された。

A-05「ガス浄化に用いた活性炭の細孔特性」水野良典、ヤハヤ グジ、クリストフ ヤロスラヴ、村上栄造、清水一男。C-16「プラズマを用いた気化式加湿器の殺菌方法の検討（その 3）」佐藤朋且、高島和則、水野彰

室内環境学会永年賞

東理事長より室内環境学会永年賞が日本住環境医学研究会に授与された。

2023 年度室内環境学会査読者賞

東理事長より 2023 年度室内環境学会査読者賞が徳村雅弘、一條佑介会員に授与された。

2023 年度室内環境学会賞・論文賞

東理事長より 2023 年度室内環境学会賞・論文賞が船水純那、五老祐大、徳村雅弘、山田建太、牧野正和「クロルピリホス脱塩素化オキソン体の不可逆的神経毒性指標に関する研究」に授与された。

4) 2023 年度室内環境学会賞・論文賞受賞講演

「クロルピリホス脱塩素化オキソン体の不可逆的神経毒性指標に関する研究」について徳村雅弘会員による受賞講演がなされた。

5) 次年度学術大会のご案内

2024 年学術大会は、2024 年 11 月 29 日～12 月 2 日に北海道大学にて開催予定であることが次年度学術大会長の林基哉会員によって説明された。

以上をもって全ての議事が終了し、14 時 00 分散会した。

本会の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び出席理事がこれに記名押印する。

2023年11月30日

一般社団法人室内環境学会 定時社員総会

議長 鈴木 浩

理事長 東 賢一

理事 中島 大介

理事 鍵 直樹

理事 橋本 一浩

理事 小栗 朋子

理事 高木 麻衣

理事 森田 洋

理事 三宅 祐一

理事 柳 宇

理事 萬羽 郁子

理事 徳村 雅弘

理事 篠原 直秀

理事 嶋崎 典子

監事 湯 懷鵬